

障がいを持つ人の くらしと住まいセミナー



厚生労働省が5年1度実施している「生活のしづらさなどに関する調査」(令和4年)によると、障がい者の総数は1,164万人で国民のおよそ9.3%が何らかの障がいを持ち、1,116万人の障がいを持つ人が在宅でくらししているというデータが示されました。色々な障がいを持つ人がどのような生活のしづらさを感じておられるかを共有しながら、その解決方法を専門家と共に一緒に探っていく参加型のセミナーです。障がいを持つ方のお悩み解決のための個別相談会も実施します。セミナーには障がいのあるなしに関わらず、住まいやくらしにご興味のある方はどなたでもお気軽にお越し下さい。



第4回 視覚に障がいがあるくらしを考える ～当事者ご本人の話しと視覚体験～

日時：令和8年6月27日(土) **参加費無料**
14:00 ~ 16:00 個別相談 ~16:30

場所：神戸市立総合福祉センター 4階 会議室つばき
湊川神社西側 高速神戸徒歩3分

主催：一般社団法人ヒューマンライフデザイン



会場地図

鍼灸マッサージ師・防災士・眼の会 会長
兵庫県 福祉のまちづくりアドバイザー 榊原 道真氏

43歳の時に進行性難病の網膜色素変性症により視覚障がい者になり、勤務する会社を退職し鍼灸マッサージ師の資格を取得する。その後60歳ごろから視力の低下が進み、文字を拡大する機器でも読むことができなくなり、現在は音声を頼りに情報を入手している。2019年からの猛勉強を経て2020年に防災士の資格を取得し、避難時や避難所での支援方法など地域のさまざまな防災・減災活動や、各自治体が防災対策として作っているハザードマップを目の不自由な方に合わせて、理解できるものにする活動にも取り組む。また、同じ視覚に障がいがある人の支援をするだけでなく、他の障がいをもつ方との交流や勉強会なども開催し、ユニバーサルな社会を目指す活動をしている。

申し込み：ヒューマンライフデザイン 担当 朝尾
TEL:090-3709-5796 FAX:078-386-3433
メールアドレス：asao@hld.works

*配慮を必要とされる方は事前にお聞かせ下さい



ホームページ